

29期同好会「城めぐりの会」は、今回10月は一泊で沖縄まで足を伸ばしました。

まずランチに有名な沖縄そばを食べた後、9人貸し切りジャンボタクシーを利用。運転手の方は丁寧にわかりやすく説明して下さいました。

外国人と若い観光客が目立つ首里城は、先の戦争で完全に破壊されましたが、今では大部分が復元されています。石畳が日本の城とはまったく異なるもので、城の内部はとても複雑で迷路のようでした。

宜野湾市近くにある中城(なかぐすく)城では、石垣の上からの太平洋の眺望が素晴らしかったです。

国王とその家族の墓である玉陵(たまうどうん)は、エジプトか中東の遺跡かと思わせるほどの石造りの立派なものでした。

翌日は、ひめゆりの塔、沖縄県平和祈念資料館、旧海軍司令部壕に行き戦争の悲惨さに胸が痛む思いでした。聞いてはいたものの米軍基地の多さと広大さには驚きました。

台風19号が本土に近づく中でしたが、沖縄は好天で、帰りの飛行機は揺れることもなく無事帰宅でき、とても楽しい2日間でした。

報道にありますように、先日見た首里城が火災にあい、焼失してしまいました。今は誠に残念で、胸が痛む思いです。

29期 中野敏江

